答え 9月16日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



マッチの日にちなんで「マッチと火のクイズ」

【第1問】火の用心の合言葉「マッチ1本〇〇のもと」。〇〇に入るのは？

① けが　② けんか　③ 火事

昔からある、火の用心の合言葉です。マッチ1本の小さな火でも、不始末をすると大きな火事になることを教えています。

【第2問】漢字で「燐寸」。何と読むでしょう？

① ろうそく　② マッチ　③ せっけん

「燐寸」と書いて、マッチと読みます。マッチの火薬などに使われる「燐（りん）」の字が入っています。ろうそくは「蝋燭」、せっけんは「石鹸」と書きます。

【第3問】日本で作られるマッチの約8割は、どこで作られているでしょう？

① 兵庫県　② 北海道　③ 沖縄県

神戸や姫路のあたりは、昔からマッチづくりがさかんです。神戸の港から外国へ、たくさんのマッチが運ばれた歴史もあります。

【第4問】童話「マッチ売りの少女」を書いたのはだれでしょう？

① グリム　② アンデルセン　③ イソップ

アンデルセンは、デンマークの童話作家です。「人魚姫」や「みにくいアヒルの子」も、アンデルセンが書いたお話です。

【第5問】マッチが広まる前、火をおこすのに使われた道具はどれでしょう？

① 火打ち石　② 虫めがね　③ 電池

火打ち石を鉄の「火打ち金」に打ちつけて、火花で火をおこしました。時代劇で、出かける人の背中にカチカチと打つ「切り火」もおなじみですね。

【第6問】ことわざ「火のない所に煙は立たぬ」。どういう意味でしょう？

① 火の用心が大切　② 煙は体によくない　③ うわさには何かもとがある

うわさが立つのは、何かそのもとになることがあるからだ、という意味です。火があるから煙が出る、というたとえですね。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます